

まえがき

任せるよりも、自分でやったほうが早い。

そう思って、今日もまた残業していませんか？

年に 100 回、15 年以上に渡り、セミナー、研修で登壇し、その都度、参加者アンケートを取っています。その結果を見ると、9 割以上の上司、経営者が、部下に仕事任せることは不可欠と頭では分かっているものの、一人で仕事を抱え込んでいると回答しています。

かつての私は典型的な“任せることができない”経営者でした。

セブンイレブンの FC 店のオーナーをしていたとき、30 名近くスタッフを雇っていましたが、重要な仕事はすべて自分でやってしまい、休みを取らずに働き続けるという生活を続けていました。

ある日、当時、4 歳だった娘が描いた「家族の絵」を妻から見せられて、愕然としました。

絵の中の私は、コメ粒ほどの大きさで、高い木の上で遠くから家族を見ているという姿で描かれていたのです。毎日、仕事ばかりしている父親は、娘にとって小さな存在になっていたのです。

その日を境に、任せることに真剣に取り組み始めました。

ただ、正直言って、当初はなかなか思ったようにはいきませんでした。

仕事を任せることができない上司、経営者に不足しているのは、正しいやり方の習得と実践です。何でもそうですが、我流では上手く行きません。希望の学校に合格するには、予備校で正しい受験勉強のやり方を学ぶことが近道です。楽器をマスターするのなら音楽教室に通います。スポーツ選手として活躍したいのであれば、コーチにテクニクや戦術を教わるでしょう。

「任せる」ことも同様に、まずは正しいやり方と考え方を身に付けることが何より大切です。それから、実践へと進んでいくのが最短コースです。

本書は、部下に任せようとしているが上手くできないでいる人、これから仕事を任せる立場になる人、以前、任せてはみたものの、やっぱり自分でやった方が早いし、安心だと思い、諦めてしまった人を対象に、『任せる術』を1冊で理解し実践できるようになるための本です。

任せることができれば、あなたの周りにいる人たち、チームが飛躍的に成長します。

あなた自身の働き方も変わります。一身軽になれるので、新しいことにチャレンジす

る余裕も生まれます。そして、より良い成果を上げることができるようになります。

人生が一変すると言っても過言ではありません。

それでは、一人で仕事を抱え込み、自分だけが忙しい状況から、抜け出すための「任

せる術」を今からお伝えしていきましょう。まずは序章へお進みください。